



日本共産党品川区議会議員

週刊 みやざき かつとし ニュース

事務所 品川区豊町6-2-1 Tel.3786-6674

2008年9月21日 No.634

日本共産党品川区議団ホームページ <http://www.jcp-shinagawa.com/>

「ニュース」の
「新聞」の
「お楽しみ」



25日から
定例議会

決算審議が始まります

みやざきが本会議で質問します



大崎駅周辺の再開発。いま、巨大ビル群が環境破壊の原因だと大問題に。

昨年度の決算審議を中心議題とした区議会第4回定例会が今月25日から始まります。会期はおよそ1ヶ月間。日本共産党は決算審議を通じて区民要望実現、くらし・営業を守って奮闘します。なお、私(みやざき)は25日に本会議で一般質問を行います。

決算審議では大規模開発に税金を注ぎ込む品川区の姿勢が問われます。

大崎、五反田地域などの再開発には今年度も80億円余の税金を投入。東五反田二丁目では三井不動産のマンション前の目黒川に親水護岸公園を整備。マンションのグレードアップになぜ税金を使うのでしょうか。武蔵小山周辺の開発ではビル風被害が大問題に。ゲリラ豪雨など環境破壊の面からも巨大開発が問われています。一方、区営住宅建設は拒否、200名も入れないのに認可保育園も増設しません。日本共産党は、税金の使い方方を区民本位に切替えます。

〈お知らせ〉 当ニュースは都合により次週の発行を休みます。

みやざき 質問要旨

長期計画は区民の願 いに応えるものに

貧困の広がり、後期高齢者医療導入に怒りが沸騰。一方、品川区は今後10年間の長期計画策定へ議論を進めています。そうしたなか定例議会が開催されます。私（みやざき）の本会議質問（要旨）を紹介します。

1. 「構造改革」路線改め、 貧困・格差から暮らし守 る長期基本計画に

今後10年間の長期計画が策定中です。アンケートでは高齢者福祉が区民要望トップ。福祉を長期計画の冒頭に位置づけ、特養ホームなど福祉充実、区営住

宅と認可保育園の増設計画を計画に盛り込むよう求めます。

また、区民意見公募は、より多く意見を寄せてもらう仕組みづくりが必要です。

2. ゲリラ豪雨を生みだす 超高層ビル建設の大規模 開発は中止を

長期計画案は「国際都市」を第一に掲げ大規模開発を推進する構えです。しかし、超高層ビルがヒートアイランドを激化、ゲリラ豪雨の原因と指摘されています。超高層ビル建設の大規模

開発でなく、環境に配慮した街づくりへの転換が必要です。

3. 「防災」口実の29号線 ゴリ押しを止め、住宅耐 震化9割達成に本腰を

日本は地震の活動期に入ったといわれ地震に対する防災対策は焦眉の課題。長期計画案では防災を口実に都市計画道路29号線を推進を打ち出していますが、大量の車を呼び込む29号線を延焼遮断帯にする防災対策は問題です。2015年までに90%を目標に掲げている住宅耐震化に本腰を入れるべきです。

4. 商店街が切望する装飾 灯電気代の補助増額を

商店街は、長引く不況や物価高などにより売り上げが増えず、装飾灯の電気代の負担が重くなっています。商店街は電気代の補助引き上げを切望しており、抜本的な引き上げを求めます。

みやざきの本会議の質問は、9月25日午後2時30分ころから。ぜひ傍聴にきてください。

区民チャンネルの放送は①9月30日(火)午後8時、②10月4日(土)午後2時の2回です。



介護保険の改善を 鈴木ひろ子議員が質問

鈴木議員の質問は①八潮への特養ホーム建設は歓迎、待機者解消に向け、さらに増設を②介護サービスの取り上げをやめ、高齢者の生活と人権を守る介護制度に改善を、③介護労働者の労働条件を改善し、人材不足の解消を、④20

億円も溜め込んだ基金は、介護保険料の値下げで高齢者に還元を、⑤怒り沸騰、後期高齢者医療制度は廃止を、⑥区民、子ども不在の学校統廃合計画は中止を、⑦学校耐震化を急げ—です。質問は9月26日(金)午後1時からです。

無料

法律相談は

9月26日(金)

Pm 6:30

みやざき克俊事務所

みやざき克俊事務所

